

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	English E		
英文授業科目名	English E		
開講年度	2006年度	開講年次	2年次
開講学期	3学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化応用科目 I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	奥 浩昭		
居室	西6-305		

公開E-Mail	授業関連Webページ
oku@hc.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>英語を非常に苦手としている学生を対象としたクラスです。</p> <p>(a) 主題：日本人の書いた英文記事を読み、BBSを利用して内容についてグループで話し合い、授業で紹介する。</p> <p>(b) 達成目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英文の内容を辞書を引かずに読み、大意を日本語でまとめることができる。 ・内容についての自分の意見を平易な英語で書き、述べるができる。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
<p>教科書：英語を書くための参考書（約1,000円）を予定しています。</p> <p>テキスト：日本人の書いた英字新聞記事等を題材にします。</p> <p>1) 教員の用意したもの 2) グループで選んだもの</p>

電気通信大学 平成18年度シラバス

【授業内容とその進め方】

- ・約5人からなるグループでの作業を中心とする。各グループは記事についてBBSを利用して議論を深め、授業で発表する。
- ・英語の基礎力をつけるため、ALC NetAcademyの自習を行う。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

基礎に徹したクラスであるため「優」以上の評価を与えることは難しくなります。ただし、授業では扱わないレベルの問題や課題を出し、それに対して十分な解答があった場合には、「優」も可能です。

以上を前提としての評価方法は以下の通りです。

グループとしての発表、提出：3割

授業やBBSを通じての個人への評価：3割

ALC NetAcademy (reading, listening とも15まで)：2割

学期末試験で発揮された個人の英語力：2割

最低達成基準

- ・平易な英語の文章を読み、大意を日本語で表現できる。

【オフィスアワー：授業相談】

火曜4・5限

【学生へのメッセージ】

きのうよりきょう、きょうよりあす。

【その他】

できるだけ英語で授業を進めます。
みなさんも時には思い切って英語で。